

【9】体 操 競 技

競 技

1. 期 日 平成30年8月12日(日) 午前9時00分

2. 会 場 小松市 木場潟スポーツ研修センター体育館
(小松市木場潟町ユ3-7 TEL0761-43-0431)

3. 区分及び参加人員

| 区 分 | | 監 督 | 選 手 | 合 計 | |
|------|------|-----|-----|-----|----|
| 正式競技 | 一般の部 | 男子 | 1 | 12 | 13 |
| | | 女子 | 1 | 7 | 8 |

※ 体操競技は、5名のベスト3とする。団体体操は5名で演技する。

4. 競技上の規定及び方法

- (1) 男子は体操競技(マット、鉄棒、跳箱の3種目の規定問題)及び団体体操(第2ラジオ体操)を行い、両方の合計点により順位をきめる。規定問題については、別に定める。
(団体体操と体操競技の選手が重複してもよい。)
- (2) 女子は団体体操(第2ラジオ体操)を行う。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

(1) 成績採点方法

ア 体操競技は、各種目毎にそのチームの上位3名の合計点を集計する。

(10点×3名×3種目=90点満点)

イ 団体体操は、30点満点とする。

(2) 表 彰

チーム表彰(1位~3位)、個人総合(1位~3位)、個人種目別(1位~3位)。

ただし、女子はチーム表彰のみ。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. その他

- (1) 体操競技の跳箱については、復行を認めない。
- (2) 団体体操の音楽は、各チームで準備すること。

(3) 体操競技規定集(男子) ※「」は配点

◎ チームは、同一の服装の同色のもの出場しなければならない。

服装違反に対し0.30の減点。

◎ マット(幅1m20以上、長さ18mのマット上で行う)

① 「1.5」伸腕屈身開脚倒立(静止)

② 「1.0」伸膝後転倒立～直立

③ 「3.0」助走(2, 3歩)～前方かかえ込み宙返り～前転～頭はねおき転回

④ 「1.5」片足出し～正面水平バランス(静止)～1/2ひねり倒立(瞬時)～伸膝前転～直立

⑤ 「3.0」両足踏切り～ロンダード～後転とび(2回連続)～その場とび上がり～着地

◎ 鉄棒(高さ2m55)

① 「3.0」懸垂前振り出し～後方振り上がり(30°以上)

② 「1.5」後方支持回転～

③ 「1.0」短振け上がり～

④ 「1.5」前方支持回転～

⑤ 「3.0」後ろ振り上げ～開脚足裏支持～前振りとびおり

◎ 跳箱(1m20程度の高さ)

前転とび

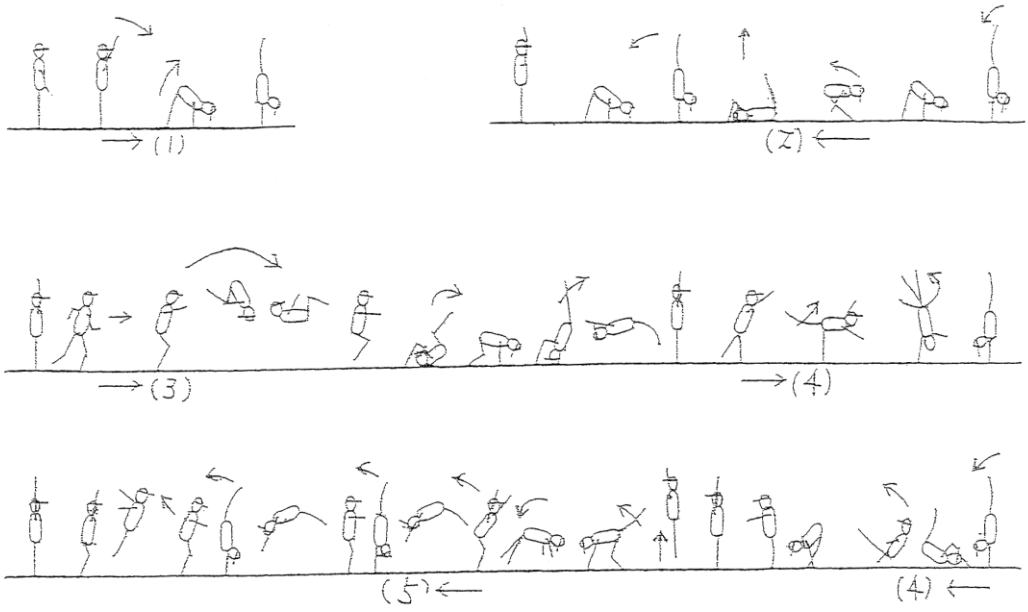
第1飛躍 「3.0」

第2飛躍 「7.0」

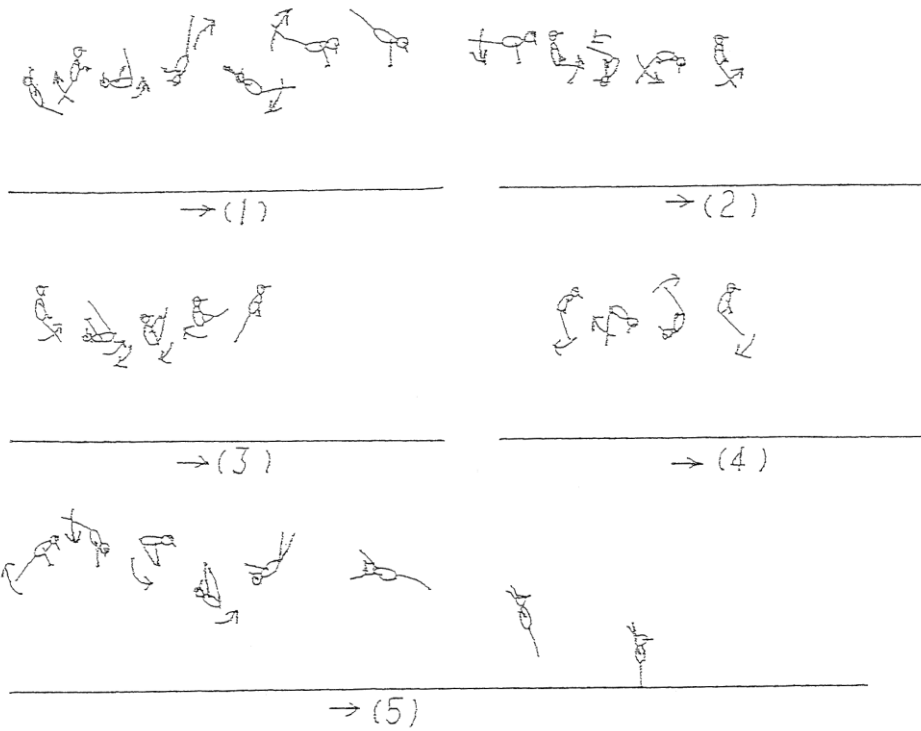
△ 高さは跳箱より1m以上

△ 飛距離は1馬身(1m60)以上

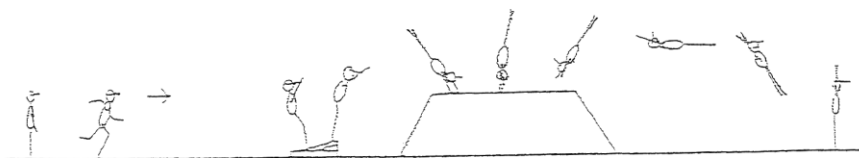
◎ マット



◎ 鉄 棒



◎ 鉄 箱



トランポリン

1. 期 日 平成30年8月12日(日) 午前9時

2. 会 場 輪島市 輪島市総合体育館
(輪島市稲舟町歌波93 TEL 0768-22-5071)

3. 区分及び参加人員

| 区 分 | | 監 督 | 選 手 | 合 計 | |
|----------|------|-----|-----|-----|---|
| 正式 競技 | 一般の部 | 男子 | 1 | 6 | 7 |
| | | 女子 | 1 | 6 | 7 |

4. 競技上の規定及び方法

(1) 公益財団法人日本体操協会 トランポリン シャトル競技規則による。

(2) 団体競技

ア 男子・女子ともに、1チーム5名。(ただし、3名で団体成立)

イ 得点競技とし、トーナメント方式で行う。

5. 参加資格、選手の年齢基準

総則9に定めるところによる。

6. 成績採点方法及び表彰

総則10及び11に定めるところによる。

7. 参加申込方法

総則12に定めるところによる。

8. 参加上の注意

(1) 参加チームは必ずユニフォーム(上下)を統一し着用すること。また、胸に市町名をつけること。
(ゼッケンの場合、横25cm×縦15cm)

(2) オーダー用紙は、対戦ごとにその対戦前までに提出すること。(オーダー変更は認める)